

7. 教職支援の活動（任意の記載事項）

(1) 公立学校を希望する学生を支援するため、充実したプログラムを準備している。教職教養、一般教養、専門教養の筆記試験対策、面接試験対策等を実施しており、指導は元校園長など学校現場の経験者が行っている。

2024(R6)年度卒業生 公立学校教員・保育士採用試験 合格者の状況

<小・中・高・特支>

校種	合格自治体および合格者数	《過去2ヶ年実績》	
		2023(R5)	2022(R4)
小学校	東京都(1) 横浜市(8) 川崎市(1) 大阪市(1) 兵庫県(10) 神戸市(7) 鳥取県(10) 島根県(2) 香川県(2) 高知県(3) 福岡県(1) 北九州市(1)		
中・高	横浜市(1) 兵庫県(1) 山口県(1)		
特別支援学校	横浜市(2) 神戸市(3) 奈良県(1) 岡山県(1)		
計	57	68	77

<幼・保>

募集職種	合格自治体および合格者数	《過去2ヶ年実績》	
		2023(R5)	2022(R4)
幼稚園教諭	—		
幼稚園教諭 保育士 保育教諭	加西市(1) 西宮市(1) 赤穂市(1)		
保育士	神戸市(5) 宝塚市(1)		
計	9	9	14

《過去2ヶ年実績》

	公立学校教員・保育士採用試験合格者	2023(R5)	2022(R4)
合計	66	77	91

※任期付き採用含めず

(2) 学生時代に多様な経験をさせるために、学校支援ボランティアなどのボランティア活動を推奨しており、現在19の教育委員会と学校ボランティアの連携協定を締結している。多数の学生が、学校での授業や学級経営の補助、特別支援教育の補助、自然学校や神戸市ジュニアリーダーなど野外活動等に参加し、教職への理解や子ども支援の方法などを学校現場で学んでいる。さらに大学内に設置された子育て支援ひろば「すくすく」では、幼児教育・保育コースの学生が子育て支援のプログラムに参加し、遊びを通して保育を学んでいる。また学生自身の視野を広げ、社会をより俯瞰的に捉えることのできるよう、多様な他者との協働を目的としたボランティアやプロジェクト活動への参加を促進している。